

横浜市立常盤台小学校の児童がケニア大使館・WFP の 特別授業とケニア給食を通してアフリカを体感します

横浜市は、第4回アフリカ開発会議の開催を機に、異文化理解、多様性の尊重といった学びにつなげることを目的に、市立学校とアフリカの交流を進めています。今年度は、8月に開催される第9回アフリカ開発会議に向け、7月に全ての市立小中学校の給食でケニア料理「カラंगा」を提供し、食を通してアフリカの文化に触れる機会を創出します。

このたび常盤台小学校でケニア料理の給食が提供される日に合わせ、駐日ケニア大使館、WFP（国連世界食糧計画）日本事務所と連携し、特別授業を実施します。

【交流の概要】

日時：令和7年7月3日（木）11時40分～13時00分

会場：横浜市立常盤台小学校（所在地：横浜市保土ケ谷区釜台町22番1号）

当日の流れ：1 横浜市挨拶

2 特別授業

- ・WFP 日本事務所代表からのアフリカでの取組紹介（日本語）

- ・ケニア大使館からのケニア紹介（通訳込）

3 給食（大使館員等が児童と一緒に給食を食べます）

※当日の取材を希望される場合は、6月30日（月）15時までに下記お問合せ先にご連絡ください。

なお、撮影にあたっては、当日職員の指示に従ってください。



※1 WFP 日本事務所について

WFP は 1996 年 10 月に、横浜市の誘致により、横浜市西区みなとみらい地区に日本事務所を開設。以来、日本政府との連絡調整や各種団体・NGO との協力、アフリカ開発会議（TICAD）をはじめとする国際会議を通じて横浜市との連携を深めてきました。

※2 横浜市とアフリカとの交流について

横浜市は、第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）を契機にアフリカ各国と友好的な交流を進めてきました。また、横浜の都市課題解決の経験や技術を各国と共有し、アフリカにおける質の高い都市開発や成長に協力しています。

今年8月の第9回アフリカ開発会議（TICAD9）に向けて、取組をさらに充実させ、アフリカとの交流・協力を一層強化していくとともに、次世代育成、市内経済の活性化、選ばれる国際都市・横浜のプレゼンスの向上にもつなげていきます。

裏面あり



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



※3 ケニア料理「カラंगा」について

ケニアでよく食べられている料理で、牛肉やじゃが芋、トマトを煮込んで作るシチューのような料理です。

お問合せ先
(当日の取材対応及び横浜市とアフリカとの交流について) 国際局政策総務課アフリカ中東担当課長 伊藤 恵美 Tel 045-671-4719
(小学校給食について) 教育委員会事務局学校給食・食育推進課長 檜崎 佳代子 Tel 045-671-3687



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

